





絵を見て、まちがいを 10カ所見つけてね。 正解者のうち、 抽選で5人に 図書カードを プレゼントします。

応募方法

はがきまたはファクスに①答 え(どちらかの絵に○をつけ る) ②住所③氏名(ふりがな) ④年齢⑤電話番号⑥広報紙の 感想、ご意見などを書いて秘 書広報課(〒443-8601 FAX 66-1192) へ。当選者と答え は、広報がまごおり11月号 に掲載します。

締 切 9月15日(火)

7月号当選者

大西 咲太朗(三谷北通) 奥村 優子 (竹谷町) 遠山 梅子 (本 町) 早川 久美子 (形原町) 牧原 礼子 (西浦町) (50音順·敬称略)



画:とうふねこ座 市川雅子

触れる月

白銀のお皿に薄墨をぽたぽた垂らしたような美しい月のウサギ模様 は、実は石の種類の違いによって描き出されています。お月さまの白い 部分は、長石という石でできています。表面には小さな穴がたくさん開 いています。太古からの隕石衝突の跡です。ウサギ模様の黒い部分は、 今からおよそ40億年前、いくつもの巨大隕石が月に衝突した痕跡です。 衝撃で地下の岩石が融けてマグマとなり、衝突でできた穴の底からしみ 出して、冷え固まってできたものです。

生命の海科学館にある直径1メートルの輝く地球儀「触れる地球」が、 この時期限定で「触れる月」に変身します。月の歴史を物語る表面のウサ ギ模様や、普段私たちが見ることのできない裏側も、自分の手で回しな がらじっくり観察することができます。

…宇宙飛行士になった気分が楽しめるかも!?

7月号の答え

耳タコちゃん

